

令和元年度地域公共交通利用促進に関する取組み内容（進捗状況）

（１）網形成計画で掲げた事業メニューとスケジュール

→ 3つの基本方針と 15つの事業メニューを設定

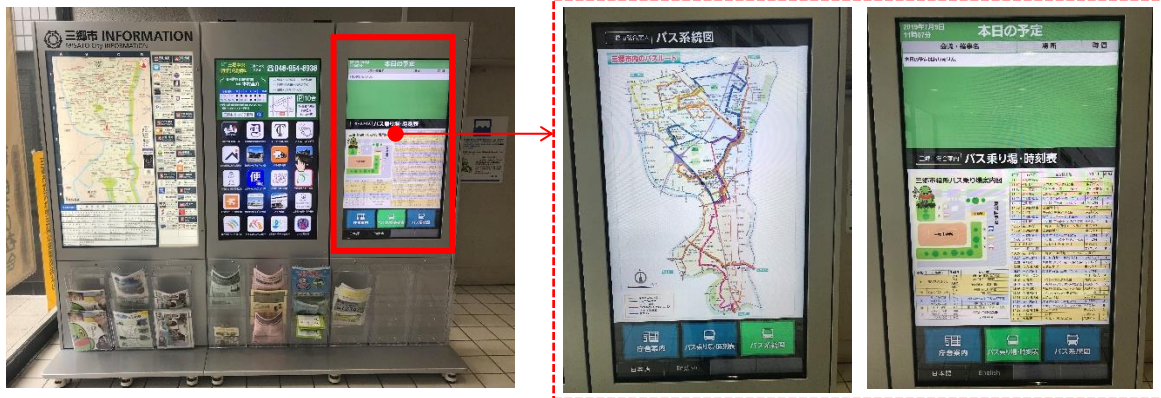
基本方針	事業メニュー		前期			後期				
			H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
基本方針１：公共交通機関が相互に連携した「使いやすい」「分かりやすい」公共交通サービスを目指す	乗継拠点の機能強化		検討・協議			検討・協議後実施				
	待合環境の整備	上屋・ベンチの整備	実施			順次整備				
		バスまち・まち愛スポットの整備	順次整備							
	主要バス停の分かり易い停留所の整備		協議後実施							
	サイクルアンドバスライドの推進		設置箇所検討			実施				
	運行情報提供の充実・改善					実施				
	交通系ＩＣカードの導入検討					検討				
基本方針２：拠点間及び拠点と周辺都市を結ぶ公共交通ネットワークの構築を目指す	鉄道輸送の利便性及び安全性向上					実施				
	幹線公共交通軸の品質向上と維持・充実					実施				
	まちづくりの進捗等に合わせた路線バスの再編検討	まちづくりや道路整備の進捗に合わせた路線バスの再編検討	検討・協議			実施				
		地域との協働による路線バスの再編検討				検討				
		陸上競技場の整備に合わせた路線バスの再編検討	実施							
	路線バスの走行環境の改善	駅前広場における路線バス走行環境の改善	検討・協議			実施				
		路線バスの走行環境向上策の展開				実施				
	高速バスによる羽田・成田空港への運行検討		検討・協議			実施				
基本方針３：「地域が支え、育てる」持続可能な公共交通の確立を目指す	バス運転手の確保・育成					実施				
	商業施設との連携事業					検討・実施				
	運転免許自主返納制度の導入検討					検討・実施				
	モビリティ・マネジメントの実施					検討・実施				

（２）今年度の取組み内容

【事業１：乗継拠点の機能強化】

○三郷市役所本庁舎入口にデジタルサイネージを設置（平成３１年４月設置）

- ・本庁舎１階東側エレベーター前にある財務課が設置した案内パネルとの集約を行い、本庁舎のバス乗り場案内を含めたデジタルサイネージを設置。多言語化（英語は平成３１年４月から、中国語（簡体字）韓国語は令和元年１１月から表記）にも対応しております。



【事業２：待合環境の整備】

○バスまちスポット・まち愛スポットの整備

- ・平成３０年度現在登録施設

《バスまちスポット》

：三郷市立ピアラシティ交流センター、ファミリーマート三郷かまくら店

➡令和元年７月８日（月）、新たに「三郷市役所」を登録

➡その他、バス停での乗降者数が多く、バス停近くにある商店、コンビニエンスストア、病院、金融機関、公共施設の追加を検討

【埼玉県・「バスまちスポット」「まち愛スポット」登録制度の概要】

県では公共交通を利用しやすくすることで誰もが出歩きやすく、地域とつながりやすいまちを目指し、官民が連携した「出歩きやすいまちづくり～バスでつなぐ・人がつながる～」事業に取り組んでいる。対象施設は商店、コンビニエンスストア、病院、金融機関、公共施設等。令和元年１０月１６日現在、県全体ではバスまちスポット３５７施設、まち愛スポット３８施設が登録。

○バスまちスポット：バス停留所近くで、バスを気軽に待てる施設（概ね５０ｍ圏内） ※バスの時刻表を掲示または配布

○まち愛スポット：バス停留所まで歩くときに休憩できる施設（概ね５００ｍ圏内） ※ベンチや椅子を設置



【事業４：サイクルアンドバスライドの推進】

- ・「バスガイドマップ」や広報誌への掲載などにより周知ＰＲを行い、清掃など利用環境の改善を行う。

【事業５：運行情報提供の充実・改善】

○三郷市公式アプリ「ポケットみさと」による交通情報の提供について

- ・平成 30 年 12 月 14 日にアプリの配信を開始。アプリ内の暮らしのコンテンツの中で、三郷市の交通に関する情報を提供している。今後、順次情報を追加していく予定。

○バスガイドマップの作成・配布

- ・令和元年度改訂版バスガイドマップを 10,000 部作成予定

【事業６：交通系ＩＣカードの導入検討】

- ・新規事業者である埼玉観光㈱がＷＡＯＮカードによる決済を導入。

【事業１０：路線バスの走行環境の改善】

- ・市内２駅（三郷駅南口・新三郷駅西口）において、路線標示の修繕を実施。また、新三郷駅西口バスシェルターの清掃を実施。

【事業１１：高速バスによる羽田・成田空港への運行検討】

- ・平成 30 年 6 月 2 日、外環道（三郷南ＩＣ～高谷ＪＣＴ）が開通。羽田・成田空港への交通アクセスが向上。市内３駅に停車スペースも確保済み。

【事業１２：バス運転手の確保・育成】

○「合同企業面接会」を引き続き開催（令和元年 10 月 4 日（金）、瑞沼市民センター）

- ・市内を運行しているバス事業者 6 社へ情報提供を行い、マイスカイ交通・京成バス・京成タウンバスの 3 社が参加し、1 名採用。

【事業１３：商業施設との連携事業】

- ・対象店舗やバス事業者等とのサービス内容の協議・調整、仕組みづくり（役割分担等）などの検討を行い、令和２年度以降の事業実施を目指す。

（イメージ）

- ・バス車内で「お買物券」等を運転手より受け取り、提携するスーパーなどで割引や粗品等プレゼントなどを受け取る方法

※対象店舗候補：市内３駅、ピアラシティ周辺商業施設など

（課題）バス運転手の負担や定時運行への影響など

【事業15：モビリティ・マネジメントの実施】

○交通防犯フェア（平成31年4月20日（土）、あなたのまちの交通防犯展（令和元年9月2日（月）～11日（水）予定）の開催

→令和2年4月4日（土）に交通防犯フェア開催予定

○路線バスの乗り方教室の開催

・小学校2校において10月に開催。

○その他のモビリティ・マネジメント

・路線バス利用促進のため、スタンプラリーやポスターコンクール等の新たなモビリティ・マネジメント開催の検討を随時行い、令和2年度以降の事業実施を目指す。



▲交通防犯フェア



▲あなたのまちの交通防犯展